

○ 南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画（平成 27 年 3 月 30 日中央防災会議幹事会決定）（抜粋）

③ 民間フェリーを活用した進出

- ・ 広域応援部隊進出のために民間フェリーの利用を想定する区間は以下のとおりである。

省庁名	区間		規模	
	起点	終点	人員	車両
防衛省	苫小牧港	八戸港	約 12, 000 人	約 3, 000 台
	苫小牧港	仙台塩釜港		
	苫小牧港	茨城港		
	苫小牧港	新潟港		
	苫小牧港	敦賀港		
	小樽港	新潟港		
	小樽港	舞鶴港		
	函館港	大間港		
	函館港	青森港		
警察庁	苫小牧港	仙台塩釜港	約 790 人	約 200 台
	苫小牧港	茨城港		
	苫小牧港	敦賀港		
	小樽港	舞鶴港		
	函館港	青森港		
	那覇港	鹿児島港		
消防庁 ¹	苫小牧港	茨城港	約 210 人	約 50 台
	苫小牧港	舞鶴港	約 1, 090 人	約 270 台
	小樽港	敦賀港		
	小樽港	舞鶴港		
	函館港	青森港		
	那覇港	鹿児島港	約 180 人	約 50 台

- ・ 警察庁、消防庁又は防衛省から緊急災害対策本部に要請があった場合には、国土交通省を通じて、速やかに広域応援部隊を輸送できるよう、海上運送事業者と調整を行う。

¹ 消防庁の数値は平成 27 年 3 月時点の緊急消防援助隊登録隊数。

○ 首都圏直下地震における具体的な応急対策活動に関する計画（平成 28 年 3 月 29 日中央防災会議幹事会決定）（抜粋）

③ 民間フェリーを活用した進出

- ・ 広域応援部隊進出のために民間フェリーの利用を想定する区間は以下のとおりである。

省庁名	区間		規模	
	起点	終点	人員	車両
警察庁	小樽港	新潟港	約 790 人	約 200 台
	苫小牧港	八戸港		
	苫小牧港	茨城港		
	苫小牧港	新潟港		
	苫小牧港	仙台塩釜港		
	函館港	青森港		
	函館港	大間港		
	那覇港	鹿児島港	約 210 人	約 50 台
消防庁 ²	苫小牧港	茨城港	約 1,090 人	約 270 台
	苫小牧港	八戸港		
	苫小牧港	仙台塩釜港		
	苫小牧港	新潟港		
	小樽港	新潟港		
	函館港	青森港		
	函館港	大間港		
	徳島小松島港	東京港	約 840 人	約 210 台
	北九州港	東京港	約 2,130 人	約 560 台
	那覇港	鹿児島港	約 180 人	約 50 台
那覇港	志布志港（東京港） ³			
防衛省	苫小牧港	八戸港	約 12,000 人	約 3,000 台
	苫小牧港	仙台塩釜港		
	苫小牧港	茨城港		
	苫小牧港	新潟港		
	苫小牧港	敦賀港		
	小樽港	新潟港		
	小樽港	舞鶴港		
	函館港	大間港		
	函館港	青森港		

- ・ 警察庁、消防庁又は防衛省から緊急災害対策本部に要請があった場合には、国土交通省を通じて、速やかに広域応援部隊を輸送できるよう、海上運送事業者と調整を行う。

² 消防庁の数値は平成 27 年 3 月時点の緊急消防援助隊登録隊数。

³ 那覇港から志布志（東京港）の活用には、RORO 船による車両の輸送を想定している。RORO 船については他の区間でも利用される場合が想定されるが、過去の活用実績等を踏まえ記載したもの。